

令和元年度7月定例教育委員会会議

- 開催日時 令和元年 7月19日(金)
午後 1時28分 ~ 午後 3時 4分
- 開催場所 鹿嶋市役所 3階 305会議室
- 出席委員 教育長 川村 等
教育長職務代理者 岡見 文彦
委員 信楽 哲
委員 原 キミ
委員 大槻 啓子
委員 大崎 千帆
- 事務局出席者 教育委員会事務局部長 佐藤由起子
教育委員会事務局次長 大須賀規幸
教育委員会事務局次長兼国体推進担当参事 宮崎 正明
総務就学課長 鈴木 欽章
幼児教育課長 堤 芳隆
教育センター所長 小室 富保
教育指導担当参事兼課長 石津 光彦
社会教育課長 東峰由美子
スポーツ推進課長 飯塚 俊行
国体推進室長 山口 和範
中央図書館長 飯塚 貴子
中央公民館長 増田由紀子
学校給食センター所長 野口 浩二
総務就学課副参事 久保美由紀
総務就学課主幹 石毛 千遥
総務就学課主事 横田 友人

○ 議 事

1 議 案

- 公 開 議案第 2 4 号 鹿嶋市児童生徒等の就学に関する規則の一部を改正する規則について (総務就学課)
- 公 開 議案第 2 5 号 鹿嶋市小中一貫校教育推進委員会委員の人事について (総務就学課)
- 公 開 議案第 2 6 号 令和 2 年度使用小学校及び中学校教科用図書の採択について (教育指導課)

2 報告議案

- 公 開 報告第 1 4 号 鹿嶋市放課後子ども総合プラン運営委員会の人事について (社会教育課)

3 協議・報告事項

- 公 開 非常勤職員 (公民館主事) の人事について

4 その他

- ・ 幼児教育・保育無償化に伴う食材費について
- ・ 中学校のエアコン整備の進捗状況について
- ・ フロンティア・アドベンチャーについて
- ・ オリンピック開催 1 年前イベントについて
- ・ 先生の夏休み期間の働き方について
- ・ 韓国西帰浦市中学生国際交流について
- ・ 鹿嶋市教育委員会関係日程

○ 会議録

1 開 会

教育長から開会が宣言された。

2 議事録署名人の氏名

大崎 千帆委員が指名された。

3 議 案

議案第24号 鹿嶋市児童生徒等の就学に関する規則の一部を改正する規則について
(総務就学課) 宅地造成・開発などの環境の変化や地域コミュニティを考慮し、小中学校の通学区域を一部変更するため、規則の一部を改正する。

【主な質疑・意見等】

特になし。

※議案第24号については、原案どおり可決された。

議案第25号 鹿嶋市小中一貫教育推進委員会委員の人事について
(総務就学課) 委員の人事異動等に伴い、委員7名を解き、その後任として委員3名を新たに委嘱または任命する。

【主な質疑・意見等】

(委員) 委員の人数を15名から11名に減らしたのはなぜか。

(総務就学課) 高松小中一貫校がスタートする前は、これまで高松地区を中心に委員を選任していたものを、小中一貫校の2校目、3校目はどうするかを考えていくということで、昨年少し幅を広げて、高松地区のみならず、市全体から役職の方を選任し、委員として委嘱していた。去年1年間活動した中で、教育委員会として、まずはもっと高松地区の小中一貫に力をいれていくべきだということで、新たに委嘱した委員の任期が満了となったことや年度が終了し、委員の方の役職の入れ替えがあったということもあり、高松地区の方々は人数として残しつつ、調整をさせていただいた。

(委員) 新たに委嘱・任命をされた方の資料だけでなく、委員11名の一覧があると、分かりやすいのではないか。

- (総務就学課) 11名を一覧にしたものがあるので、準備させていただく。
- (委員) 新たに委嘱または任命された方の在任期間は前任者の残任期間なのか。
- (総務就学課) 今回は残任期間ということで任命させていただいている。
- (委員) 小中一貫の基礎を作るわけだが、今のような人口減少が続いていくと場合によっては第2第3の小中一貫校を作る必要性が今後生じる時代がくる。そうなると鹿嶋市全体でこの部分をしっかり把握して研究していくスタッフが必要ではないか、きたるべき時代に備える必要があると感じている。

※議案第25号については、原案どおり可決された。

- 議案第26号 令和2年度使用小学校及び中学校教科用図書の採択について
- (教育指導課) 令和2年度に使用する教科用図書及び一般図書を、茨城県第5採択地区教科用図書選定協議会の決定に基づき採択する。

【主な質疑・意見等】

- (委員) 教科書の採択で一番大変なことは何か。
- (教育指導課) 選ぶ視点としては、子ども達が主体的に学びを実践できるような視点で採択を行っているが、どの教科書もある程度アクティブラーニングを踏まえた教科書という視点で作られている。
そのため逆に、鹿嶋市の基盤である「主体的・対話的で深い学び」、これに準ずる教科書というところでは、各市の色々な実態があるので、それをすり合わせていくということが一番大変な作業となる。

- (委員) たとえば，歴史を指導する場合は，教科書に網羅されている内容だけでは，歴史事実に沿っていても内容自体は薄いことが多い。それに肉付けすることは授業の中で非常に大事だと思う。副読本や副教材を使用して教科書以外のことも細やかに教えていると思うが，それらの採択は各学校に任せているのか。
- (教育指導課) 副読本については，各教科担当の先生が実態に応じて採択し，使用している。
- (委員) 小中の接続という視点で，今回，国語の教科書会社が違うようだが，鹿嶋市で小中の連携を進めている中で，小学校と中学校で使う教科書会社が違っても，指導に影響はないのか。
- (教育長) 来年は，中学校の教科書採択がある。そのため，来年度の採択では，もしかすると小学校と同じ教科書会社が採択される可能性がある。

※議案第26号については，原案どおり可決された。

- 報告第14号 鹿嶋市放課後子ども総合プラン運営委員会委員の人事について
- (社会教育課) 委員の人事異動に伴い，委員2名を解き，その後任として委員2名を新たに任命する。

【主な質疑・意見等】
特になし。

※報告第14号については，原案どおり承認された。

- 4 協議・報告事項
・非常勤職員（公民館主事）の人事について (中央公民館)

【主な質疑・意見等】

特になし。

5 その他

- ・幼児教育・保育無償化に伴う食材費について (幼児教育課)

(委員) 現在の給食費の金額が変わることか。

(幼児教育課) 幼稚園に関しては、主食費等、関係なく3,600円を頂いている。保育園の給食費は今まで、副食費は保育料に含まれていたため、保育料無償化に伴い、副食費が実費となる。

この副食費がいくらなのかということは、各市町村が設定していなかったため、各市町村において設定するという作業が発生した。本市では、保育園の給食費を主食費と副食費あわせて5,500円をいただくよう全額設定した。

- ・中学校のエアコン整備の進捗状況について (教育施設課)

- ・フロンティア・アドベンチャーについて (社会教育課)

【主な質疑・意見等】

(委員) 今年の参加者はどれぐらいか。

(社会教育課) 小学生の参加者は例年どおり70名であった。

- ・オリンピック開催1年前イベントについて (中央公民館)

- ・鹿嶋市教育委員会関係日程

- ・先生の夏休み期間の働き方改革について

(委員) 忙しい先生方に夏休みにゆとりを持たせるということで、先生方の夏休みの部活動の日数やお盆の休暇取得について教えていただきたい。

(教育指導課) 5月に教員の働き方改革ということで、お盆の期間な

ど学校に必ず閉庁日を設けて、その閉庁日については、学校への連絡ではなくて、何かあったときは教育指導課一本化で対応することとなった。部活動については、ある程度時間の制限を各学校で決まりを設けてもらっているが、学校によっては全国大会や関東大会がある等、事情がある学校については、練習が続くが、先頃行われた県東地区総体の一カ月前からは、朝練を解禁し、それ以降は一切行わないという方向で、部活動の時間的な負担については、以前に比べれば、働き方改革が進んでいると考えている。

・韓国西帰浦市中学生国際交流事業について

(委員) 昨今の日韓関係が非常に険悪になっており、それに鑑みて、全国の姉妹都市を締結している市町村で見直しの動きが出ているという報道を見たが、鹿嶋市ではそのような動きはないか。また、交流する当の子ども達が何らかの不愉快な思いをしたり、傷ついたり心配なところがあるので、今後の交流についてどのように考えているか。

(教育長) これまでと同じように交流していく。姉妹都市についても、打ち切るというような話はない。済州島そのものが県と協定を結んでいて、その中で鹿嶋市も市同士で結んでいるという経緯がある。

6 閉 会

教育長から閉会が宣言された。